

〔決算様式 1〕

事業報告書
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 社会医療法人 杏嶺会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☒ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 愛知県一宮市奥町字下口西 89 番地の 1
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和 63 年 3 月 3 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 63 年 3 月 3 日
- (5) 役員

	氏 名	備 考
理 事 長	上林 弘和	一宮西病院管理者 (院長)
理 事	上林 公子	社会福祉法人杏嶺会理事長
同	宮田 英雄	一宮西病院 元名誉院長
同	多羅尾 信	一宮西病院 名誉院長
同	山田 尚登	上林記念病院管理者 (院長)
同	伊藤 隆夫	いまいせ心療センター管理者 (院長)
同	山木 健市	老人保健施設やすらぎ管理者 (施設長)
同	関戸 一正	関戸機鋼(株) 代表取締役
同	水野 浩司	熊野油脂(株) 代表取締役
同	栢森 雅勝	(株)ダイコク電機 代表取締役
監 事	前田 憲昭	前田憲昭税理士事務所 税理士
同	一木 弘之	税理士法人タスクマネジメント元副所長

- 注) 1. 「社会医療法人、特別医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 47 条第 1 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 49 条の 4 参照)



2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	上林記念病院 28/2202/26	愛知県一宮市奥町字下口西 89 番地 地の 1	一般病床 0 床 療養病床 58 床 精神病床 341 床
病院	一宮西病院 28/2203 272	愛知県一宮市開明字平 1 番地	一般病床 621 床 療養病床 180 床
介護老人 保健施設	老人保健施設やすらぎ 2352280024	愛知県一宮市奥町字下口西 74 番地 地の 1	入所定員 100 名 通所定員 100 名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーションやすらぎ	愛知県一宮市奥町字下口西 72 番地の 1	
介護保険相談センターやすらぎ	愛知県一宮市奥町字下口西 72 番地の 1	
一宮市地域包括支援センターやすらぎ【一宮市から委託を受けて管理】	愛知県一宮市奥町字下口西 72 番地の 1	
障がい者相談支援センターやすらぎ 【愛知県、一宮市から委託を受けて管理】	愛知県一宮市奥町字下口西 89 番地 1	
訪問看護ステーションびさい	愛知県一宮市富田字宮東 1718 番地 1	6/30 廃止
介護保険相談センターびさい	愛知県一宮市富田字宮東 1718 番地 1	6/30 廃止
はーとぴあうるる	愛知県一宮市奥町字下口西 73 番地 1	
ヘルパーステーションやすらぎ	愛知県一宮市奥町字下口西 72 番地の 1	
訪問看護ステーションあんず	愛知県一宮市奥町字下口西 89 番地 1	
介護保険相談センターあゆむ	愛知県一宮市末広 2 丁目 27 番 7 号	
リハカフェデイサービスあゆむ	愛知県一宮市末広 2 丁目 27 番 7 号	
あんず保育所	愛知県一宮市開明字東石亀 14 番地	
認知症初期集中支援センターあんず【一宮市から委託を受けて管理】	愛知県一宮市今伊勢町宮後字郷中茶原 30 番地	
リハカフェデイサービスもりもと	愛知県一宮市森本 2 丁目 21 番 5 号	
介護保険相談センターもりもと	愛知県一宮市森本 2 丁目 21 番 5 号	

訪問看護ステーションもりもと	愛知県一宮市森本2丁目21番5号	
----------------	------------------	--

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】
書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
あんず農園	愛知県一宮市開明字東石亀36番地2	6/16 廃止

(4) 当該会計年度内に社員総会・理事会で議決又は同意した事項

令和5年5月30日

- ① 理事・監事の改選の件
- ② 理事長改選の件
- ③ 理事長の職務代行者選定の件

令和5年6月16日

- ① 令和4年度決算承認の件
- ② 訪問看護ステーションもりもとの事業所開設に伴う定款変更の件
- ③ あんず農園廃止に伴う定款変更の件

令和6年2月16日

- ① いまいせ心療センター廃止（閉院）及びそれに伴う定款変更の件

令和6年3月29日

- ① 令和6年度事業計画書承認の件
- ② 令和6年度の借入金最高限度額設定の件

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開
設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

- ・訪問看護ステーションもりもと
- ・リハカフェデイサービスもりもと
- ・介護保険相談センターもりもと

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) そ の 他

・工事

- ① 一宮西病院 B棟建築工事
- ② 一宮西病院 手術棟建築工事
- ③ 上林記念病院 大規模改修工事

・医療機器の購入

- ① 一宮西病院 da Vinci SP
- ② 一宮西病院 PET-CT Cartesion Prime
- ③ 一宮西病院 3T 超電導 MR 装置 Vantage Galan 3T

・器具・備品の購入

- ① 一宮西病院 B 棟厨房機器一式
- ② 一宮西病院 蒸気ボイラ SQ-1200ZL

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を載する。(任意)

法人名 社会医療法人 杏嶺会

所在地 愛知県一宮市奥町字下口西89番地の1

貸 借 対 照 表

(令和6年3月31日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	21,389,921	I 流 動 負 債	15,465,576
現 金 及 び 預 金	14,946,071	買 掛 金	1,439,272
事 業 未 収 金	5,887,219	短 期 借 入 金	8,748,000
未 収 金	121,918	1年以内返済長期借入金	909,232
た な 卸 資 産	303,914	リ ー ス 債 務	119,205
貯 蔵 品	414	未 払 金	2,204,562
前 払 費 用	87,491	未 払 費 用	1,100,749
未 収 収 益	44,635	未 払 法 人 税 等	10,057
役員従業員短期貸付金	14,827	未 払 消 費 税 等	5,814
そ の 他 の 流 動 資 産	8,825	前 受 金	0
貸 倒 引 当 金 △	25,397	預 り 金	4,693
		従 業 員 預 り 金	152,131
		賞 与 引 当 金	771,858
II 固 定 資 産	31,075,582	II 固 定 負 債	9,805,574
1 有 形 固 定 資 産	29,337,551	長 期 借 入 金	4,394,709
建 構 物	21,776,999	リ ー ス 債 務	387,417
医 療 用 器 械 備 品	902,085	長 期 未 払 金	568,251
そ の 他 の 器 械 備 品	2,602,696	長 期 前 受 収 益	260
車 両 及 び 船 舶	867,852	退 職 給 付 引 当 金	3,137,236
一 括 償 却 資 産	28,379	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1,317,700
土 地	105,076		
建 設 仮 勘 定	3,018,461		
2 無 形 固 定 資 産	36,001	負 債 の 部 合 計	25,271,151
ソ フ ト ウ ェ ア	643,514	純 資 産 の 部	
電 話 加 入 権	638,774	科 目	金 額
借 地 権	1,713	I 積 立 金	27,194,352
3 そ の 他 の 資 産	3,027	設 立 等 積 立 金	2,765,166
出 資 金	1,094,515	繰 越 利 益 積 立 金	24,429,185
役員従業員長期貸付金	23,352		
長 期 前 払 費 用	1,963		
敷 金	519,215		
差 入 保 証 金	58,440		
保 険 積 立 金	30,500		
預 託 金	460,444		
	600		
資 産 の 部 合 計	52,465,503	純 資 産 の 部 合 計	27,194,352
		負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	52,465,503

法人名 社会医療法人 杏嶺会
所在地 愛知県一宮市奥町字下口西 8 9 番地の 1

※医療法人整理番号
(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書

(自 令和5年 4 月 1 日 至 令和6年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			36,436,995
2 事業費用			
(1) 事業費	34,729,114		
(2) 本部費	928,904		35,658,018
本来業務事業利益			778,976
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			955,533
2 事業費用			869,574
附帯業務事業利益			85,958
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			-
2 事業費用			3,329
収益業務事業損失			3,329
事業利益			861,605
II 事業外収益			
受取利息	177		
その他の事業外収益	11,249		11,427
III 事業外費用			
支払利息	68,401		
その他の事業外費用	17,479		85,880
経常利益			787,152
IV 特別利益			
固定資産売却益	6,124		
補助金収入	55,212		61,336
V 特別損失			
固定資産売却損	8,297		
固定資産除却損	47,650		
固定資産贈与損	357,385		
固定資産圧縮損	55,212		468,545
税引前当期純利益			379,943
法人税・住民税及び事業税	10,057		
法人税等調整額	-		10,057
当期純利益			369,886

法人名 社会医療法人 杏嶺会
所在地 愛知県一宮市奥町字下口西 8 9 番地の 1

※医療法人整理番号
(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録			
(令和6年 3 月 3 1 日 現在)			
1. 資	産	額	52,465,503 千円
2. 負	債	額	25,271,151 千円
3. 純	資 産	額	27,194,352 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	21,389,921
B 固 定 資 産	31,075,582
C 資 産 合 計 (A + B)	52,465,503
D 負 債 合 計	25,271,151
E 純 資 産 (C - D)	27,194,352

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□法人所有 □賃借 ■部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (□法人所有 □賃借 ■部分的に法人所有 (部分的に賃借))

※医療法人整理番号

法人名社会医療法人 杏嶺会

所在地愛知県一宮市奥町字下口西89番地の1

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員又はその近親者が代表者である法人	社会福祉法人 杏嶺会	愛知県一宮市	3,786,095	医療型障害児入所施設の経営等	役員の兼務、医療連携	資産の贈与(注1)	-	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注1) 閉鎖した尾西記念病院関連の資産の贈与をしております。当法人の組織再編に伴い、関係事業者である社会福祉法人杏嶺会と協議の上、贈与契約を締結しております。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

社会医療法人 杏 嶺 会

理事長 上 林 弘 和 殿

私たち（注）は、社会医療法人 杏嶺会 の令和5年会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （3）計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （4）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年6月6日

社会医療法人 杏 嶺 会

監 事 前田 憲昭

監 事 一木 弘之

（注） 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

法人名 社会医療法人 杏嶺会

所在地 愛知県一宮市奥町字下口西 8 9 番地の 1

純資産変動計算書

(自 令和5年 4 月 1 日 至 令和6年 3 月 3 1 日)

(単位:千円)

	積立金			純資産合計
	設立等積立金	繰越利益積立金	積立金合計	
令和5年3月31日 残高	2,765,166	24,059,299	26,824,466	26,824,466
会計年度中の変動額	-	-	-	-
当期純利益	-	369,886	369,886	369,886
会計年度中の変動額合計	-	369,886	369,886	369,886
令和6年3月31日 残高	2,765,166	24,429,185	27,194,352	27,194,352

様式第五号

法人名 社会医療法人 杏嶺会

※医療法人整理番号

所在地 愛知県一宮市奥町字下口西89番地の1

有形固定資産等明細表

資産の種類		前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却 累計額又は償却 累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差 引 当期末残高 (千円)
有形 固定 資産	建物	17,266,311	14,564,955	319,543	31,511,723	9,734,724	1,068,071	21,776,999
	構築物	1,137,765	591,700	50,139	1,679,327	777,241	81,576	902,085
	医療用器械備品	7,193,791	2,730,312	890,060	9,034,043	6,431,346	824,001	2,602,696
	その他の器械備品	1,036,148	988,585	115,986	1,908,748	1,040,895	265,283	867,852
	車両及び船舶	94,726	16,861	10,928	100,659	72,280	15,913	28,379
	一括償却資産	47,772	148,277	28,660	167,389	62,312	64,991	105,076
	土地	3,235,891	16,424	233,854	3,018,461	-	-	3,018,461
	建設仮勘定	5,955,438	9,867,605	15,787,042	36,001	-	-	36,001
	計	35,967,845	28,924,723	17,436,215	47,456,353	18,118,801	2,319,838	29,337,551
無形 固定 資産	ソフトウェア	1,220,343	627,814	36,952	1,811,205	1,172,431	279,100	638,774
	電話加入権	1,713	-	-	1,713	-	-	1,713
	借地権	3,027	-	-	3,027	-	-	3,027
	計	1,225,084	627,814	36,952	1,815,945	1,172,431	279,100	643,514
そ の 他 の 資 産	出資金	23,352	-	-	23,352	-	-	23,352
	役員従業員 長期貸付金	4,263	-	2,300	1,963	-	-	1,963
	長期前払費用	462,602	69,882	13,269	519,215	-	-	519,215
	敷金	58,235	1,544	1,340	58,440	-	-	58,440
	差入保証金	30,500	-	-	30,500	-	-	30,500
	保険積立金	353,804	118,297	11,657	460,444	-	-	460,444
	預託金	582	102	84	600	-	-	600
	計	933,339	189,827	28,651	1,094,515	-	-	1,094,515

注記

1. 建物、構築物、医療用器械備品、その他の器械備品、一括償却資産、ソフトウェアの増加要因は、一宮西病院B棟・手術棟建設における設備投資によるものとなっております。
2. 建物の減少要因は、尾西記念病院の建物の贈与、上記の設備投資による取得資産への圧縮記帳によるものとなっております。
3. 構築物、医療用器械備品、その他の器械備品、車両及び船舶、土地、ソフトウェアの減少要因は、尾西記念病院の贈与によるものとなっております。
4. 「当期減少額」には固定資産圧縮損を含めております。

法人名 社会医療法人 杏嶺会
所在地 愛知県一宮市奥町字下口西89番地の1

※医療法人整理番号

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (そ の 他) (千円)	当期末残高 (千円)
貸倒引当金	18,619	25,397	2,103	16,515	25,397
賞与引当金	754,549	771,858	754,549	-	771,858
退職給付引当金	3,298,579	266,523	346,772	81,094	3,137,236
役員退職慰労引当金	1,280,700	37,000	-	-	1,317,700

注記

貸倒引当金「当期減少額」の「その他」欄16,515千円は、洗替方式により戻し入れた金額であります。
退職給付引当金「当期減少額」の「その他」欄81,094千円は、転籍に伴う法人間精算の金額であります。

様式第七号

法人名 社会医療法人 杏嶺会
所在地 愛知県一宮市奥町字下口西89番地の1

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

借入金等明細表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	5,008,000	8,748,000	0.49	-
1年以内に返済予定の 長期借入金	801,254	909,232	0.81	-
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除く。）	3,984,180	4,394,709	0.65	令和7年4月25日～ 令和21年3月31日
その他の有利子負債	-	-	-	-
合 計	9,793,434	14,051,941	-	-

注記

1. 平均利率の算定には、期末時点の利率を用いております。
2. 長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く）の貸借対照表日後5年以内における返済予定額は以下のとおりであります。 (千円)

	1年超2年以内	2年超3年以内	3年超4年以内	4年超5年以内
長期借入金	864,432	864,432	701,232	326,832

様式第八号

法人名 社会医療法人 杏嶺会
所在地 愛知県一宮市奥町字下口西89番地の1

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

有 価 証 券 明 細 表

【債 券】

銘 柄	券 面 総 額	貸借対照表価額 (千円)
該当なし		
計		

【その他】

種 類 及 び 銘 柄	口 数 等	貸借対照表価額 (千円)
該当なし		
計		

様式第九の一号

法人名 社会医療法人 杏嶺会
所在地 愛知県一宮市奥町字下口西89番地の1

※医療法人整理番号

事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本来業務事業費用			附帯業務 事業費用	収益業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費	計			
材料費	8,745,457	-	8,745,457	16,917	-	8,762,375
給与費	16,691,359	682,044	17,373,403	737,095	-	18,110,498
委託費	879,469	64,839	944,308	2,316	35	946,660
経費	4,989,214	172,934	5,162,148	56,104	260	5,218,514
売上原価	1,492	-	1,492	-	-	1,492
その他の事業費用	3,422,120	9,086	3,431,207	57,140	3,033	3,491,381
計	34,729,114	928,904	35,658,018	869,574	3,329	36,530,922

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 継続事業の前提に関する事項

該当事項はありません。

2 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

原価法を採用しております。

尚、売却原価は個別法により算定しております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3 固定資産の減価償却法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（附属設備は除く）及び、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価額 10 万円以上 20 万円未満の資産については、3 年均等償却を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) 長期前払費用

期間均等償却を採用しております。

4 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、正常債権については過去 3 年の貸倒実績率により計算した金額、回収困難見込債権については、債権額の 90%を回収不能見込額として計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当会計年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。数理計算上の差異は、発生時に一括費用処理しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、当法人内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

資産に係る控除対象外消費税等については、発生年度に費用処理しております。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が 200 億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については賃貸借処理によっております。

(2) 補助金等の会計処理

固定資産の取得にかかる補助金等については、直接減額方式（固定資産の取得時に取得原価から直接減額する方法）を採用しております。なお、損益計算書においては当該補助金等を特別利益に計上するとともに、固定資産取得原価から直接減額した額を特別損失に計上しております。

7 重要な会計方針を変更した旨等

該当事項はありません。

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

(1) 収益事業 資産負債（千円）

資産	-
負債	131,157

(2) 収益事業の繰入金に関する事項

変動なし

9 担保に供されている資産に関する事項

(1) 担保に供されている資産（千円）

土地	1,644,884
建物	12,039,206
合計	13,684,091

(2) 担保に係る債務（千円）

短期借入金	8,748,000
1 年以内返済予定の長期借入金	909,232
長期借入金	4,394,709
合計	14,051,941

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 法人である関係事業者

種類	役員又はその近親者が代表者である法人
名称	社会福祉法人杏嶺会
所在地	愛知県一宮市
総資産額(千円)	3,786,095
事業の内容	医療型障害児入所施設の経営等
関係事業者との関係	役員の兼務、医療連携
取引の内容	資産の贈与(注1)
取引金額(千円)	357,385
科目	-
期末残高(千円)	-

(注1) 閉鎖した尾西記念病院関連の資産の贈与をしております。当法人の組織再編に伴い、関係事業者である社会福祉法人杏嶺会と協議の上、贈与契約を締結しております。

(2) 個人である関係事業者

該当事項はありません。

11 重要な偶発債務に関する事項

該当事項はありません。

12 重要な後発事象に関する事項

該当事項はありません。

13 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引

科目	リース料総額(千円)	未経過リース料(千円)
車両及び船舶	51,945	11,195
その他器械備品	6,098	628

(2) 国庫補助金等による固定資産の圧縮記帳の額は 55,212 千円であり、貸借対照表計上額は
この圧縮記帳額を控除しております。また、国庫補助金等による事業収益は 573,211 千円を計上
しております。

①圧縮記帳した固定資産

科目	圧縮記帳額 (千円)
建物	52,897
一括償却資産	289
ソフトウェア	2,025
合計	55,212

②補助金等の内訳、交付者及び貸借対照表等への影響額

内訳	交付者	損益計算書 影響額(千円)	貸借対照表 影響額(千円)
オンライン資格確認端末の購入等に係る補助金	社会保険診療報酬支払基金	1,903	1,704
愛知県回復患者転院受入医療機関応援金	愛知県	538	-
愛知県新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	愛知県	558,661	-
一宮市介護サービス提供体制確保事業補助金	一宮市	11,602	-
介護事業所 ICT 導入支援事業費補助金	愛知県	610	610
救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策事業補助金	愛知県	1,809	-
災害時の強靱性向上に資する天然ガス利用設備導入支援事業費補助金	都市ガス振興センター	52,897	52,897
新型コロナウイルス感染症診療・検査医療機関設備整備補助金	愛知県	403	-
合計		628,424	55,212

(3) 有形固定資産の減価償却累計額 18,118,801 (千円)

(4) 退職給付引当金の計算の前提とした退職給付債務などの内容

①退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表及び貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

項目	金額 (千円)
退職給付債務の期首残高	3,298,579
勤務費用	390,968
利息費用	13,194
数理計算上の差異の発生額	△137,638
退職給付の支払額	346,772
退職給付債務の法人間精算額	81,094
退職給付債務の期末残高	3,137,236
退職給付引当金の期末残高	3,137,236

②数理計算上の計算基礎に関する事項

項目	当会計年度末
割引率	0.68%

独立監査人の監査報告書

令和6年6月6日

社会医療法人 杏嶺会
理事会 御中

PwC Japan有限責任監査法人
名古屋事務所
指定有限責任社員 公認会計士
業務執行社員

DocuSigned by:
小笠原 修文
009436CD3F764B6...

監査意見

当監査法人は、医療法第51条第5項の規定に基づき、社会医療法人 杏嶺会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度会計年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録（以下「計算書類」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上